

まなび

発行 松永地域振興課編集室
住所 福山市松永町三丁目1番29号
電話 084-934-5443
FAX 084-934-8251
メール matsunaga-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



2021年度 西部ブロック人権問題講演会 「差別のない、一人ひとりが大切にされるまちへ」 ～福山市人権尊重のまちづくり条例～

2021年(令和3年)9月30日に、本市は「福山市人権尊重のまちづくり条例」を制定・施行しました。

条例には、「人権尊重のまちづくりは、全ての人が基本的人権を持っているかけがえのない個人として尊重されなければならないとの考えの下、差別のない、誰もが真に大切にされる社会を実現することを基本として取り組まなければならない。」という基本理念をもとに、市民・事業者の役割や市の責務などを明記しています。

本講演会により、条例制定までの経過や内容などについて正しく理解することで、「差別のない、一人ひとりの人権が尊重されるまちづくり」にむけて、地域の人権意識の高揚に繋がっていきます。

講師 **高橋 雅和 さん**
(福山市市民局まちづくり推進部人権・生涯学習課 課長)

とき **2月16日(水)**
19時から20時30分まで

とろ **西部市民センター**
5階多目的室

オンライン受講もできます

- ・ソフトは「Microsoft Teams」
- ・E-Mailでお申込みください。URLを添付して返信します。



主催：福山市松永支所松永地域振興課
定員：会場 50人 / オンライン 250人
申込み・問合せ：電話 084-934-5443 FAX 084-934-8251
E-mail : matsunaga-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



松永地域振興課
メールアドレス
QRコード

松永地域振興課『オンライン会議』講座 「実に面白い 初めてのオンライントーク」 ～いつでも どこでも 大切な人とつながれる～



とき 2月5日(土) 10時から11時30分まで
場所 松永公民館 第1会議室(福山市西部市民センター3階)
内容 ①「Zoomミーティング」の使い方 ②「Microsoft Teams」の使い方 ※実技を含みます。
講師 松永地域振興課職員
定員 15人 ※申込み先着順
持参物 ①スマートフォン・タブレット・パソコンのいずれか(インターネットやWi-fiが繋がるもの)
②ヘッドセットまたはイヤホンマイク
申込み・問合せ 福山市松永支所松永地域振興課 TEL:(084)934-5443 FAX:(084)934-8251
E-mail : matsunaga-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



「オンライン会議って難しそう。」「私には覚えられない!!」と思われる方を対象に、松永地域振興課職員が一緒になって「ゆっくりと・丁寧に」オンライン会議ツールの使い方をお教えします。この機会にオンライン会議ツールを身近に感じ、親しい人とのお話し会や、オンラインによる講座・イベントへの参加など、充実した日々を過ごせるようにしてみませんか?

オータムフェスティバルを初開催

11月28日(日)に高西コミュニティセンターで高西町オータムフェスティバルが開催されました。このイベントは、コロナ禍で実施が困難になった文化祭の代わりに初めて企画したものです。

地域の団体や住民が作った作品や情報パネルなどの展示が中心で、屋外ではゲームコーナーやグラウンドゴルフ体験なども行われました。



参加型アートを作る様子

また、消防車と一緒に写真を撮り、カレンダーを作るコーナーには行列ができていました。



作品展示の様子

参加者が共同で作る「参加型アート」には、約80人が参加し、「早くコロナが終わりますように」「自転車に乗れるようになりますように」など、それぞれの夢や願いを書いた色紙を貼りました。当日は食べ物の提供はありませんでしたが、約250人が来場。「コロナ禍の中ではよく出来たと思う」「天気が良かったので、外も中も時間もちょうどよかった」などの感想が寄せられました。

人の歩みに学ぶ 松永教室 ～い草のある暮らし～

講演会報告

12月11日(土)西部市民センターにおいて『人の歩みに学ぶ松永教室・講演会』を実施しました。「心地よい 畳表の自然素材 い草のある暮らし ～楽しんでみませんか～」と題して、広島県藁業協会事務局長の寺本安雄さんを講師としてお迎えし、松永地域の代表的な産業の一つであった備後表について、お話していただきました。

畳の歴史は古く、古事記に記載があり、このころは筵(むしろ)から始まり、現在の畳の形式になったのは平安時代だそうです。古くから畳表と言えば「びんご畳」といわれてきました。織り続けてから600年、びんご畳表は品質の良さから、国宝級の建造物の畳にも使用されおり、昭和中期まで松永の一大産業でした。しかし産業構造や生活習慣の変化により生産が減少し、原料となる備後産い草の絶滅が危惧されています。



より生産が減少し、原料となる備後産い草の絶滅が危惧されています。

びんご畳の高い技術を後世に残す取り組みが必要です。寺本先生は、次はい草を栽培する若い農家の育成が課題と話されました。

参加者に、い草に触れ合っていただくとう「苗」を配布しました。



情報びっくり箱

講座に参加する時は
マスクを着用してください



松永図書館(933-3770)

<1月の行事予定>

☆新春図書館福袋

- 期間 1月6日(木)～(なくなり次第終了)
- ところ 松永図書館 展示コーナー
- 内容 2～3冊を1セットにし、書名・著者名などが見えないようにラッピングします。貸出対象と簡単な紹介文を添えて合計70セットを貸出します。



<定例行事>

☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 1月12日(水)及び13日(木)
11時～11時15分
- 内容 乳幼児とその保護者を対象にしたおはなし会です。

※行事は、新型コロナウイルス感染症拡大状況により、人数制限または中止になる場合があります。

<<図書館のお休み>>

1月18日(火) 館内整理日

高西公民館(934-3172)

☆社会教育活動事業

お正月遊びを楽しもう

- とき 1月15日(土) 10時～11時30分
- ところ 高西公民館
- 内容 こま回しやかるたなど、昔ながらのお正月遊びをみんなで楽しみます。新年を祝いつつ、一緒に遊びましょう。
- 対象者 どなたでも
- 講師 寺岡 清治 さん
- 定員 15人
- 申込み 必要【定員になり次第締め切ります。】
- 申込み・問合せ 高西公民館へ



本郷公民館(936-1123)

☆社会教育活動事業 お悩み解決スマホ講座

- とき 1月14日(金) 14時～15時
1月25日(火) 14時～15時
- ところ 本郷公民館 2階会議室
- 内容 日頃のちょっとしたスマートフォンの悩みを相談できるスマホ講座です。
- 対象者 成人一般
- 講師 浦上 恭代 さん
- 定員 15人
- 申込み 必要(先着順)
- 持参物 スマートフォン
- その他 スマートフォンの貸出はありません。当日体調不良になった際は、本郷公民館までご連絡ください。
- 申込み・問合せ 本郷公民館へ



本郷コミュニティセンター(936-2312)

☆人権啓発講座

松永コミュニティセンター施設利用者学習会

「やさしい日本語で話せるっていいね」

- とき 2月5日(土) 14時～15時30分
- ところ 松永コミュニティセンター2階会議室
- 内容 講義
- 対象者 成人一般
- 講師 客本 牧子 さん
(福山市中国帰国者をささえる会 代表)
- 定員 30人
- 申込み 不要
- 問合せ 本郷コミュニティセンターへ



西部市民センター まなびサロン1月

【展示】

「民生委員・児童委員」知ってる？

「民生委員・児童委員」は、地域で生活している誰もが、安心して生活できるよう、暮らしを見守るボランティア(無報酬)です。

生活の困りごとや子育ての悩みなど相談に応じて、地域の専門機関への「つなぎ役」としての役割を担っています。

◆期間

1月17日(月)～1月31日(月)

◆場所

西部市民センター1階 エントランス

問合せ 松永地域振興課

電話 (084-934-5443)

SDGsの 持続可能な 活動紹介

「SDGs」(エス ディージェズ)は、「Sustainable Development Goals」の頭文字で、「持続可能な開発のための目標」という意味です。国際連合が、全ての人が幸福に暮らし続けるために提唱したもので、17の目標と169の具体的な行動の項目を定めています。

「まなび」では持続可能な活動を紹介し、関連する記事に17の目標のアイコンとロゴを掲載しています。

その6 暮らし術 「ハンドメイド」と「セルフリペア」

4 質の高い教育を
みんなに



この記事は SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」に関連しています。

暮らしに必要な品物や道具は、かつては「ハンドメイド(自分で作ること)」によって、調達する機会が多くありました。また、年末や節目の時期には、「セルフリペア(直す・つくろう)」によって物の機能や美しさを長く保ってきました。

これらの作業は、知識や経験を基に想像しながら“創る”楽しさや、故障や痛んだ物を再生する充実感がありました。

このような暮らしの技術を“親から子へ”、“先輩から後輩へ”、“高齢者から若者へ”と引き継ぐことは、家庭や地域の暮らしを豊かにする「質の高い教育」と言えるでしょう。



おもちゃ病院(松永公民館)



包丁の手入れ
(各施設)



手作りほうき講座
(金江公民館)

ゲタなび

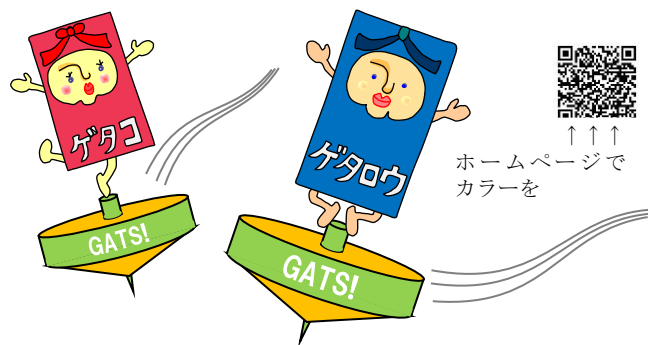


SDGs

11 住み続けられるまちづくりを

昨年末のこと…、散歩を楽しむ保育所の児童や、放課後の公園から聞こえる子どもたちの遊び声など、少しずつ戻ってきた日常に出会う度、緊張が連続した日々から解放された気がしました。ただ、コロナ禍はいまだ厳しく…。

新年のこと…、想像を絶する医療現場や、命に関わる出来事の報道を忘れることなく、この一年に臨みたいものです。また、なんとか希望の灯をともそうとした各地の取組をうかがい、支え合いの大切さを実感しました。ご尽力された全ての人に敬意を表し、「自分に



もできる支え合い」を考え合えればと思います。

2年間のこと…、祭りや行事を中止した地域も多いかと。運営のノウハウや結集の機運などの維持が心配されています。できる範囲で再開の一步を踏み出せればと思います。

どうか、新年は笑顔あふれる世の中になってほしいと願うばかりです。